

山梨県支部総会報告

残暑の続く平成 19 年 8 月 26 日(日)甲府市内において、平成 19 年度山梨県支部総会を 19 名の出席のもと開催いたしました。

午後 4 時過ぎに開会した総会は、高橋忠宏支部長(S39 年卒)の挨拶に始まり、平成 18 年度事業活動報告・収支決算報告書、監査報告があり、本議事の承認に続いて平成 19 年度事業活動計画・収支予算案が審議され、原案どおり承認されました。

事業活動報告においては、昨年山梨県支部をあげてはじめて参加・協力した大学祭への報告がおこなわれ、会員からは大学祭への参加を機に同窓会への更なる理解や協力を得るためにも各種イベントなどに同窓会として積極的に参加したらどうか?など建設的な意見がでるなど一歩前進したように思えた。

議事終了後、来賓として本部からご出席して頂いた臨床繁殖学研究室の川上静夫教授(甲府市のご出身)から、ご挨拶と昨年 11 月 3 日～5 日に開催された大学祭(同窓会コーナー)への山梨県支部の参加・協力に対するお礼の挨拶の後、本部より送って頂いた資料などを基に今なお変貌している大学の近況、各県支部における同窓会の活動状況など具体的な説明をいただきました。

総会終了後の懇親会では、高橋支部長のあいさつの後、今年度から会員となられた 2 名の新入会員が紹介され、前支部長の児玉 季庸氏(S37 年卒)の乾杯の発声で宴に入った。

宴は、川上教授を中心にお互い近況などを話し、杯を酌み交わしました。最初予定していた川上教授のハーモニカ演奏も忘れるほど会場は大いに盛り上がりました。

5 時から開催された懇親会も一人も途中下車(帰る人)する方もなく、和気藹々の中あっという間に 3 時間が過ぎ、最登は、副支部長の保坂広氏(S43 年卒)の一本締めで宴を終了しましたが、一年ぶりの再会ということもあり、半数は二次会へと流れ、二次会では川上教授のハーモニカ演奏を!という会員の強い要望もあり、川上教授には大変なご無理(お願い)を快く聞いて頂き、ハーモニカ演奏が始まると皆心地いい気持ちで聞き惚れておりました。

※支部事務局の独り言：会員 49 名の小さな支部、総会出席者は半数以下!!次の総会こそは全員参加・・・!!(無理かな?)少なくとも半数以上の会員の出席が得られるよう頑張るぞ!!



山梨県支部事務局長 長田 久光

